

KITAURA

Culture + Innovation

大いなる夢咲かせます。

「変化の未来」に挑戦します。

「大地の息吹」に価値を創造します。

「明日の世代」にふれあいを手わたします。

平成8年10月18日（金）発行 No.354

広報きたうら

茨城県行方郡北浦村



うまく変身できたかな？

〈津澄小学校運動会〉

行ってきました 北海道!!

第4回親子；ふれあいの船

2～5

敬老のページ	敬老祝賀会・高齢者祝賀訪問	6・7
ふるさとステージIN北浦が開催されます・郵便番号が7ケタに		8
さわやか健康	私の健康法（郡司昭一さん）	9
文化と学習	村の石仏・石塔（如意輪観音）・文芸きたうら	10
むらの話題	戦没者追悼式・インディアカ大会	11
霞ヶ浦聖苑からのお知らせ		12
高齢者地域ケアシステム推進事業・村民第2グラウンドに照明設備		13
お知らせ		14

親は親の世界に閉じこもり、子は子の世界に閉じこもりがちです。今回は北海道に行くという一つの目標に向かって、親子の世界ができることを期待して参加しました。期待と不安の入り交じった出航式、大洗港のフェリーの大きき等なかなか落ち着けない親子が多かったようです。船中ではコンピュータ制御された操舵室、ごう音と熱気のエンジンルームに案内していただきました。子供より親の方が勉強になったようです。

子どもたちに何かを感じてもらいたい

道内には二日間滞在して、大自然にふれることができました。その中で子どもたちは何かを感じ、何かを発見してもらえればと思いましたが、自然の景観、動物、植物、水の流れ、空気、香り、味、雄大さ、神秘、喜び、寂しさ、恐ろしさ、厳しさなど、さまざまな情感の体験を…。

お父さんといろいろ話した

ロープワーク



船内見学

さんふらわあ号



小樽、札幌の自由時間は、ガイドブック片手に歩いたのですが、行きたいところに行けず、時間だけが過ぎていきました。そんな中、お昼に食べたお寿司はおいしく、親子で満足しました。

夜景のすばらしさが心を和かにしてくれた

北海道最後の夜、藻岩山からの夜景のすばらしさは、今回の旅の疲れをいやし、心まで和やかにしてくれました。

今までで一番楽しかったふれあいの船

平山 邦寛さん (繁昌)

親は親の世界に閉じこもり、子は子の世界に閉じこもりがちです。今回は北海道に行くという一つの目標に向かって、親子の世界ができることを期待して参加しました。期待と不安の入り交じった出航式、大洗港のフェリーの大きき等なかなか落ち着けない親子が多かったようです。船中ではコンピュータ制御された操舵室、ごう音と熱気のエンジンルームに案内していただきました。子供より親の方が勉強になったようです。

義邦くん (津澄小五年)

フェリーは、遠くで見るより大きいのでびっくりしました。お父さんは「小学校の校舎より大きいんじゃないの」と言いました。食事の時は、お父さんが「たくさん食べろ」と言うので大変でした。ケンタッキーフアームでは、早く起きてお父さんと散歩をしました。馬を見たり、マウンテンバイクにも乗りました。魚もつりました。ぼくは三匹つりました。お店の人が串にさして、それをお父さんが焼きました。

宇津木賀代子さん (次木)

私は以前、八丈島へ行ったとき船酔いでつらい思いをしました。今回も不安だったのですが、娘は初めての経験で、楽しみでした。なかつたようです。いざ出航してみると、やはり親子で船酔いに苦しみながら苦小牧に着きました。日高ケンタッキーフアームでの朝。寝不足で疲れたが、空気はおいしく、景色もすばらしくて晴れやかな気持ちになりました。カヌー体験は、私も娘も雨で中止になるように願っていました。しかし、思っていたほどではなくカヌーは動いてくれました。写真を撮るとる余裕さえでき、もう少し乗っていたかったほどです。

美香さん (武田小六年)

私は船に乗るのも、北海道に行くのも初めてです。船に乗るときうれしいという思いも、こわいという思いもありました。知っている人がいるかも心配でした。でも、一人だけいてよかったです。自分の部屋で眠ろうとしましたが、どうしても眠れませんでした。次の日は船酔いをしてしまつて、午前中は気持ち悪くなつていました。午後になると酔いもなくなりました。いよいよ北海道につきました。ケンタッキーフアームには、馬がたくさんいました。白い小馬がのんびりと草を食べていました。



行ってきました 北海道!!

第4回 北浦：親子ふれあいの船

◆ 日程 ◆

- 8/16 (金) 大洗港乗船《船内見学・ロープワーク》
- 8/17 (土) 苫小牧着→日高ケンタッキーフアーム(泊)
- 8/18 (日) ケンタッキーフアーム《アーチェリー・マウンテンバイク・乗馬・馬車・魚釣り等》→富良野・かなやま湖(カヌー・バードウォッチング)→麓郷の森→大雪山・十勝岳展望台→白金温泉(泊)
- 8/19 (月) 白金温泉→小樽《自由行動》→札幌《自由行動》→藻岩山展望台《夜景観賞》→苫小牧乗船
- 8/20 (火) 大洗港着

今年で4回目となる「北浦：親子ふれあいの船」(主催：北浦村教育委員会・生涯学習課)は、募集定員を上回る応募がありました。

25組の親子それぞれの思いを乗せて、「さんふらわ一号」は大洗港を出航しました。北の大地は雄大で、人間をすっぽり包み込んでくれます。そんな大自然の中で、参加した皆さんは親子のきずなを確かめ合い、より深め合ったのではないのでしょうか。

今回はそんな参加者の声を、ほんの一部ですがご紹介します。

下河辺勝子さん（繁昌）

初めての船旅、初めての親子旅行、そして初めての北海道。けれども忙しさにまぎれ、何の準備もないままの参加となってしまう

旅行中、私たちは親子だけの時間を持つことができました。家では、弟への気づかいもあるのではありません。息子は旅行中、やたらとベツタリしていました。パークヒルズのプールで、夕食までの短い時間、息子と泳ぎました。息子は、とてもうれしそうに顔を上げていました。それを見て、ふだんはこの子のためだけに、過ごせる時間はほとんどないのだと痛感しました。この素敵な笑顔、いつまでも見ていられるような環境を作って行けるかちょっと不安もよぎりましたが、この旅行の間だけでも存分に楽しませてあげたいと思い直しました。

息子のかわいらしさや良さを再発見

次につりばりに行って、友だちとやまめをつりました。ほくも友達も、やまめをつるのは初めてでした。ぼくは二匹、友達は三匹つりました。そのやまめを友達のお父さんに焼いてもらいました。とてもおいしかったです。そして、最後の藻岩山からの夜景はとてきれいでした。また、いつか行ってみたいなあと思いました。

初めてのつりと乗馬
また行ってみたい



ケンタッキーフาร์ม・つりばり



ケンタッキーフาร์ม・乗馬



かなやま湖・カヌー

根本 静雄さん（小幡）

娘が北海道に行きたがっている知り、正直なところ迷いました。けれども家族から勧められ、参加を決めました。数日後、希望者が多いため抽選になると知らされ、今度ばかりしてしまいました。結果的には全員が参加できることになり、よかったと思います。

今回は船の旅なので、娘は酔ったようでした。けれども朝には慣れ、友だちとなかよく遊んでいました。午前は船内見学、午後はロープワークでした。私は結び方を三つくらい覚えしました。娘も一つ覚えたようで、帰宅すると家族に披露していました。

迷ったうえの参加
でも、もう少し良かった

ケンタッキーフาร์มでは、マウンテンバイクで山道を三〇分走ってから、ターゲットゴルフを楽しみました。今まで親子でサイクリングをしたり、ゲームを楽しむということがなかったのも、よい体験でした。午後はかなやま湖でカヌーをしました。娘は揺れるのでこわがっていました。五日間を振り返ると、もう少し北海道を、特に札幌を見学したかったです。

こわかったカヌー
お父さんが助けてくれた

秋奈さん（要小六年）

私は北海道に来て、牧場がたくさんあることや、「とうもろこし」を「とうきび」と言うところが、北浦村と違うなと思いました。

カヌーは初めてでこわかったけれど、なれるとおもしろくなりました。最後は、もっとやりたいと思いました。カヌーは、バランスをとることがむずかしかったです。でも、お父さんが後ろにいてバランスをとってくれたり、友達のカヌーにぶつかからないようにしてくれました。

高柳 志郎さん（長野江）

仕事に追われ、子どもと接することが少ないので、少しでもコミユニケーションがとれればと思い参加しました。初めての船旅は、雄大な海原を眺めながら、仕事を忘れてくつろげました。

ケンタッキーフาร์มで飲んだ水の冷たくてうまいこと。まさに大自然の味でした。乗馬やマウンテンバイクにも挑戦し、童心に帰って楽しみました。かなやま湖でのカヌーは、息子と呼吸を合わせようまく動かすことができ、父親の面目を保つことができました。白金温泉は大人同士の宿泊となり、父兄の皆さんと酒を酌み交わし、有意義な時を過ごすことができました。

今度は三男と妻をこのすばらしい旅に

光弘くん（武田小六年）

学校から申込書もらったときは参加する気はなかったけれど、お母さんが「思い出になるから行けば」と言ったので行くことにしました。

船の中では、友だちとゲームセンターで遊びました。朝食はバイキングで、友だちと食べました。そのあと、船員さんからロープワークを教してもらったり、エンジンを見せてもらったりしました。船は楽しくて、いつのまにか苦小牧に着いてしまいました。

ケンタッキーフาร์มでは、ターゲットゴルフやアーチェリーをやり、午後からかなやま湖でカヌーに乗りしました。カヌーは覚えてしまうと簡単で、落ちた人はいませんでした。白金温泉は子供同士の宿泊なので、みんなでゲームをしたりして、朝まで起きていられたのが思い出になりました。札幌ではラーメンを食べたり、山に登って夜景を見ました。友達といろいろなことができ、一生の思い出となった。

石橋 英雄さん（北高岡）

日高牧場でのバンガロー宿泊や開拓の歴史を刻んだ札幌、小樽の文化や生活の一端に触れ、また広大な原生林や丘陵地が連なる大自然にひたってまいりました。好天に恵まれ、北の大地に立った気持ちには感謝無量で、子供共々有意義な旅をさせていただきました。

その中で、何にも増して楽しかったのは子供と乗ったカヌーで、今も鮮明に記憶に残っています。オールでかば進むと思っていた認識は、根底から覆されてしまいました。直進させることができず回転してしまったり、反対方向に進むなど、わずか3mたらずの小舟に戸惑いと焦燥感を覚えたものです。私は、長男にまったく同様の認識を持ちました。子供にとって経なければならぬ反抗期という航跡を、親の考えを優先させて「言うことをききな」という一言で片づけ、理解のなかった私自身に戸惑いや焦燥感を覚えさせた。この貴重な体験を生かし、成長する子を見守っていきいたいと思っています。

思いどおりにならないカヌー
これを教育に生かしたい

ケンタッキーフาร์มでは馬に乗ったり、テニスをして、とてもおもしろかったです。かなやま湖でのカヌーは、最初とてもこわかったです。落ちたらどうしよう、ぶつかたらどうしようという不安でいっぱいでした。でも、やっているうちにだんだんおもしろくなりました。小樽運河では、笛を吹いている人や商売をしている人、ギターをひきながら歌っている人もいました。ぼくは親子ふれあいの船に参加して、いい思い出を作れたと思いました。

親子ふれあいの船でいい思い出を作れた

圭樹くん（要小六年）

ぼくは親子ふれあいの船に行くと、とてもよかったと思います。特に、一日目のフェリーは初めて乗りました。中に入ったとき、すごいなあと思いました。ロープワークでは、しばらくの練習をしてとてもおもしろかったです。ぼくはそれは忘れないで、これから役立てたいと思いました。船内見学で、操舵室に行ったときもおどろきました。海がよく見え、船や飛行機の間がわかるレーダーがあってすごいなあと思いました。

ケンタッキーフาร์มでは馬に乗ったり、テニスをして、とてもおもしろかったです。かなやま湖でのカヌーは、最初とてもこわかったです。落ちたらどうしよう、ぶつかたらどうしようという不安でいっぱいでした。でも、やっているうちにだんだんおもしろくなりました。小樽運河では、笛を吹いている人や商売をしている人、ギターをひきながら歌っている人もいました。ぼくは親子ふれあいの船に参加して、いい思い出を作れたと思いました。



敬老の



高齢者祝賀訪問

九月二十六日に、八十八歳以上の方を磯山村長を始め老人クラブ、民生委員の代表が訪問して、お祝いの言葉を伝えました。訪問の対象となる平成九年三月三十一日で八十八歳以上の方は、村内で八十七名でした。長寿北浦一は金井タケさん（次木）と男庭聖さん（小貫）で、ともに今年九十七歳になられます。

訪問を受けた九十五歳の堀モトさん（次木）に「健康の秘訣は」と尋ねると、「何でも食べることか」と笑っていました。この明るさが、健康で長生きできる秘訣なのかもしれません。



左から、堀モトさん、磯山村長、老人クラブ連合会副会長の前田さん、民生委員総務の原さん

大好きな

おじいちゃん、おばあちゃん

——のぞみ園敬老の日のつどい——

9月13日に、文化会館においてのぞみ園敬老の日のつどいが行われました。これは「いつもお世話になっているおじいちゃん、おばあちゃんに感謝の気持ちを」ということで、のぞみ園が毎年行っているものです。おじいちゃん、おばあちゃん方は、お孫さんたちの歌や踊りに目を細めていました。また、舞台上がって「ふるさと」や「赤とんぼ」を歌い、お孫さんから手作りのプレゼントを受け取りました。



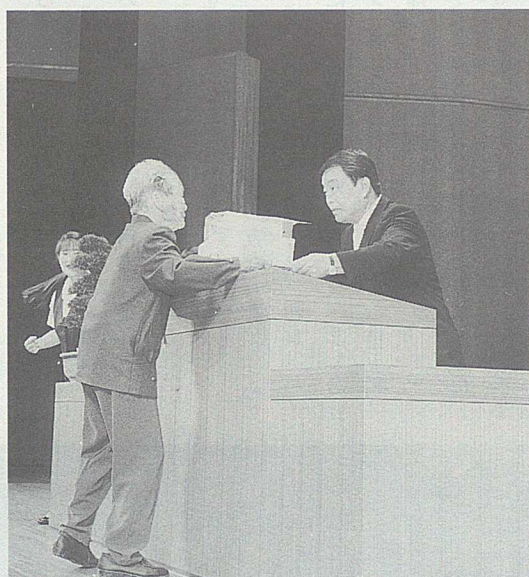
お孫さんから手作りのプレゼント

ページ



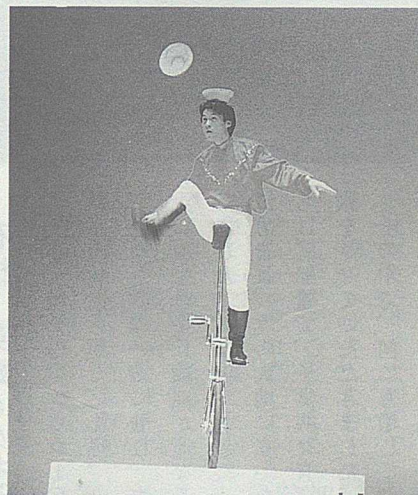
平成八年度 敬老祝賀会

九月十四日、十五日の二日間、文化会館において敬老祝賀会が開催されました。主催者の磯山村長は「皆さんの長年のご努力により、村が発展してきました」とお礼を述べたうえ、「建設予定の保健福祉センターを核として、福祉に力を入れていきたい」と、今後の抱負を述べました。敬老者謝辞は一日目が古渡敏夫さん（小貫）、二日目が斉藤和年さん（内宿）でした。また、米寿の方に褒状も送られました。祝賀会は九月三十日まで満七歳になる方を対象とし、二日間で約五百名の出席がありました。



米寿到達者褒状を受ける 大里ふささん（山田）。

アトラクションは、まず「はたのぼる」さんの野菜演奏で、ダイコンやニンジンなどを尺八のように演奏しました。はたのぼるのシャレの連続に、会場は笑いの渦で包まれていました。次は「在日中国雑技団」で、中国の舞や数々の妙技に割れるような拍手を送っていました。



ハラハラ、ドキドキ。在日中国雑技団の妙技に場内は拍手がっさい。



野菜演奏家 はたのぼるさんのダイコンによる迷演奏は笑いの渦。

ひとり暮らしのご老人を訪問

——ボランティアグループさわか——

9月17日に、ボランティアグループさわか（会長原目さわ子さん）はひとり暮らしのご老人を訪問し、「いろいろたいへんでしょうが、がんばってください」と励まし、記念品を渡しました。また、このグループは月に2回、ひとり暮らしのご老人30名に給食を届けるボランティア活動も行っています。

現在、村内にはひとり暮らしをする65歳以上の方は55名おり、だんだん増える傾向にあります。今後は行政面からの支援はもちろん、こうしたボランティア活動や支えてあげられる温かい地域づくりが大切になってきます。

お年寄りが持つ知識は地域の宝 いつまでもお元気で

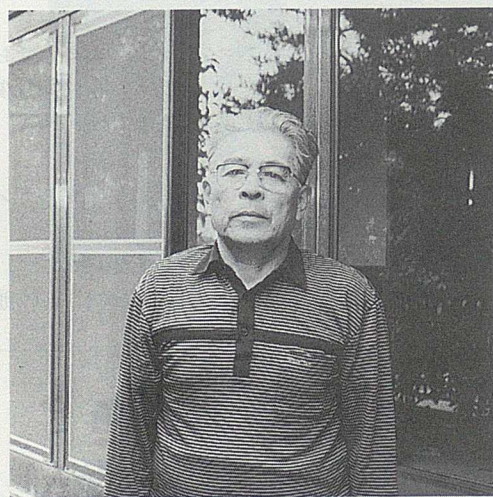
九月十五日は「敬老の日」、そして、この日から一週間は「老人保健福祉週間」でした。わが国は現在、世界一の長寿国。平均寿命は男性が七十六歳を超え、女性は八十三歳に届こうとしています。北浦村でも、七十歳以上の方は千五百名を超えます。

こうした長い老後も、体が元気でなければ充実したものにはなりません。満足のいく、幸せな人生を送るためには健康であることが何よりです。高齢になれば病気になる、治療の期間も長くなります。ふだんから、バランスのとれた食事や適度な運動に心がけ、健康づくりに努めましょう。

お年寄りの長い人生経験や培った技術は、地域の宝物。いつまでもお元気で、ぜひ若い世代に伝えていただきたいものです。

各種予防接種・健診等スケジュール

事業名	月日	受付時間	会場	対象
育児相談	10月21日	PM1:30～2:30	母子健康センター	乳幼児
高齢者健康教室	22日	AM9:00～正午	中根農村集落センター	楽久寿会
一般健康相談	25日	PM1:30～2:30	母子健康センター	一般
2歳児歯科健診	29日	PM1:00～1:30	母子健康センター	H6.7.1～9.30生
ポリオ	30日	PM1:30～2:30	母子健康センター	H8.2.1～6.30生
高齢者健康教室	11月5日	AM10:00～正午	行戸十ヶ沢公民館	行戸シルバークラブ
1歳半健診	6日	PM1:00～1:30	母子健康センター	H7.2.28～5.6生
講演会(脳卒中予防)	7日	PM1:30～2:00	役場(大会議室)	基要注意者
食生活改善推進員養成講習	12日	AM9:00～9:30	中央公民館	受講対象者
マタニティ教室	12日	PM1:15～1:30	母子健康センター	妊婦(1回目)
3歳児健診	15日	PM1:00～1:30	母子健康センター	H5.8.1～10.31生
育児相談	18日	PM1:30～2:30	母子健康センター	乳幼児
糖尿病予防教室	20日	AM9:00～9:30	中央公民館	希望者
虫歯予防教室	21日	PM0:30～1:00	繁昌学習センター	希望者
一般健康相談	22日	PM1:30～2:30	母子健康センター	一般



郡司 昭一さん

私は、月に十二回くらい撮影に出かけます。写真は、足と頭の体操と一緒にできる素晴らしい健康法です。病院では、診察結果がとてよくないと言われ、生きる喜びがわいてきました。私は生かされている人生の中で、すばらしい作品を残したいと思っています。皆さんも何か健康法を見つけ、挑戦してみよう。

私の健康法

郡司 昭一さん(繁昌)

歳を重ね、第一線から身を引けばもう老後です。生活のリズムを崩さずに、老化をいかに遅らせるかが問題です。孤独は老人にとって敵です。老人クラブで、社会活動に打ち込むのも一つの方法でしょう。私は五年前、三ヶ月入院しました。その時、自分自身の健康管理が、いかに重要だったかを感じました。そして、健康は自分自身が作るものだと思ってきました。私は二年前、写真同好会の皆さんから誘われ入会しました。すてきな方ばかりで、写真のよさをご指導してくださいました。私は、写真を体力づくりに取り入れようと考えました。朝六時に起き、北浦湖畔の日の出撮影に出かけました。足で歩き、頭で表現し、目で確かめ、指でシャッターをきる。もう一枚も一枚と、一時間くらい歩きました。水鳥の声にカメラを向け、そっと深呼吸をしたら疲れも忘れてしまいました。

写真はすばらしい健康法

一言アドバイス

ストレス

現代は、ストレス時代です。その原因を早く知り、じょうずに対応しましょう。今回は、ストレスをコントロールする十カ条をご紹介します。

- 第一カ条 目の前にあることだけに、頭を集中する。
- 第二カ条 一ときに、一つの問題だけを考える。
- 第三カ条 悩みは、近親者や友人に相談する。
- 第四カ条 決心したら、すぐに行動する。
- 第五カ条 ひとりぼっちの時間を、持て余さない。
- 第六カ条 他人をつらんだり、非難しない。
- 第七カ条 毎日ある程度の時間、体をリフレッシュさせる。
- 第八カ条 毎日の日課に、できるだけ忠実にする。
- 第九カ条 夜八時以降は、悩み事について考えない。
- 第十カ条 自分がストレス状態にあることを認識する。

ふるさとステージIN北浦

10月26日(土)・27日(日) 小雨決行

北浦村第2グラウンド

26日(土)

チビッコあつまれ カーレンジャーショー 10:00・13:30
なにが当たるか 大抽選会(初日) 14:30

27日(日)

演歌の一番星 一木ひろしものまねショー 10:00・14:00
艶歌の女王 武田和子ショー 11:30・13:30
本当に餅まきがある 模擬上棟式 14:30
なにが当たるか 大抽選会(千秋楽) 15:00

○その他催しが盛りだくさん!!

食べる

焼きそば・カレー・うどん・おにぎり・お好み焼きetc
模擬店多数出店

見る

ラジコンヘリ・軽量飛行機・ミニ水族館(淡水)各種団体のPR展示etc

買う

新鮮野菜・フルーツ日用品・農機具宮崎県北浦町の物産フリーマーケットetc

参加する

- 大声コンテスト➡ 大声に自信のある方はぜひ参加ください。
26日(大人の部 特賞 ホットカーペット)
27日(子供の部 特賞 Nintendo 64)
- 現金つかみどり➡ 27日午前10時より行います。
※北浦サービス会サービスシールを2冊持参ください。
- PK合戦➡ 27日に開催 2人1組で参加ください。
- 大抽選会➡ 新聞折込みチラシの抽選券を忘れずにお持ちください。
●豪華賞品を用意しています!

飴細工やミニE.L(電車)・フアフアトランポリンもあります。



10.2.2
8-12

平成10年2月から
郵便番号が7ケタになります

郵便事業をいっそう効率化し、お客様になるべく安い料金で良質のサービスをお届けするために、新郵便番号制がスタートします。新郵便番号制のくわしい内容については、後日お知らせします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

郵便局からのお知らせ

むらの話題



山田三区Aチーム

第6回村内インディアカ大会

9月24日に、北浦村体育館において村内インディアカ大会が開催されました。

インディアカはソフトバレーと似ていて、4人でチームを組みます。ただ、使うのはボールではなく、バドミントンのシャトルを大きくしたような「インディアカ」と呼ばれる赤い羽がついたものです。

接戦の末、次のような結果となりました。

優勝 山田3区A 準優勝 山田4区B
第3位 内宿区A・小幡南区B



第3回ターゲットバードゴルフ大会

9月29日に、北浦村第1グラウンドでターゲットバードゴルフ大会が開催されました。

グラウンド周辺の芝生に作られたコースでは、和気あいあいとした雰囲気の中、プレーが行われました。主な成績は次のとおりです。

◆団体の部

優勝 小幡北区 準優勝 成田区
第3位 繁昌区

◆個人の部

優勝 成田幸男さん(成田区)
準優勝 水野昭代さん(小幡北区)
第3位 宮内 裕さん(小幡北区)

※水野さんと宮内さんは同スコアだったので、生年月日により順位を決定しました。

TOPICS



謝辞を述べる男庭弘一さん

菊のかおりに包まれて

——北浦村戦没者追悼式——

9月25日に文化会館において北浦村戦没者追悼式が行われました。式では1分間の黙とうのあと、磯山村長が式辞を述べました。その後、参加者の献花や追悼の言葉と続き、最後に遺族会を代表して男庭弘一さん(小貫)が謝辞を述べました。

北浦村遺族会は現在 304名です。戦後51年を経過した今なお、参加した遺族の皆さんは当時の苦しさを振り返り、平和の尊さをかみしめていたようです。



セカンドルネッサンスの始まり

——県青色申告会連合会青年部研修会——

10月2日に北浦村中央公民館で、茨城県青色申告会連合会青年部研修会が開催され、北浦村からも多数の参加者がありました。

今回は視点を変えた講演会ということで、茨城大学の古井伸哉教授を招きました。古井教授は、戦後の日本の急激な発展が生んだひずみを「経済のみが異常に増殖した」と指摘しました。けれども「経済優先社会を変えるルネッサンスはすでに始まっている。これからは、経済的なゆとりよりも心のゆとりを持つべきだ」と語りました。そのあと青色申告のしくみを学ぶなど、有意義な一日だったようです。

村の石仏・石塔⑥ 如意輪観音



安永八年(一六七八) 吉川平福寺

如意輪観音は、車輪がどこまでも転がるように意のままに現れ、六道(地獄、餓鬼、畜生、修羅、人、天道)の衆生の苦しみを取り去り、利益を与えるとしています。

その姿は半跏思惟像(片足を他の片足のひざがしらに乗せて腰かけ、片手ではおをついて考える姿)で宝珠と車輪を持っています。その姿から「虫歯観音」、「はてな観音」などの愛称で親近感を持たれています。これは、いかにして衆生を救うかと熟考している独特のポーズと云われています。そして、その意の如く願いをかなえてくれるとも言われています。また、浮彫は十七、十八夜供養と刻まれているものが多いです。

——北浦村の石仏・石塔——
(北浦村教育委員会)より

北浦中央公民館
図書室

新着図書 9/4~9/30

◆一般図書 全65冊

*あやかしの声(阿刀田高) *安楽死/生と死をみつめる(日本放送協会編) *鏡をみてはいけません(田辺聖子) *かくも短き眠り(船戸与一) *患者よ、ガンと闘うな(近藤誠) *季節の記憶(保坂和志) *帰燕(中園英助) *空を失くした日(岩橋昌美) *五十年目の日章旗(中野孝次) *新感覚の高齢者にやさしい住まい(講談社編) *だれでもできる花の描き方教室(七崎ゆき) *罪深い姫のおとぎ話(松本侑子) *遠き山に日は落ちて(佐伯一麦) *ナースがまま/看護婦一年生物語(小林光恵) *ニューヨーク遥かに(常盤新平) *白髪を唄(古井由吉) *薔薇噴水(光岡明) *パティ・ペイジの歌のように(宮本美智子) *秘色(勝目梓) *漂流者(折原一) *風景を描く(松本哲男ほか) *Bu・Su/すべてのプリティ・ウーマンへ(内館牧子) *蛇を踏む(川上弘美) *水辺の通り魔(本岡類) 萌がさね/菅原道長室明子相聞(鳥越碧) 他

◆児童図書 全24冊

*学校の怪奇たんてい団(飛鳥昭雄) *12歳、いまガラスの季節(津島節子) *すい星と流れ星(パトリック・ムーア) *ぞくぞく村の透明人間サムガリー(末吉暁子) *とべないホテル〔1~7〕(小沢昭巳) *父のふるさと(立松和平) *はく先生のこときらいです(宮川ひろ) 他

◆絵本 全25冊

*おじいさんのえんぴつ(M・フォアマン) *きつねんでおべんとう(こわせたまみ) *ジロがなく(山下ケンジ) *月夜の子うさぎ(岩村和朗) *ゆめどろぼう(宮崎博和) 他

◆ビデオ 全4巻

*おもいでばろばろ*ドラえもんのおりょうり教室1*スタンド・バイ・ミー*ニュー・シネマ・パラダイス

◆CD 全6巻

*ベスト・EPセレクション(TOKIO) *Chartered (Dos) 他

きたうら 根本かほる選

吹く風にふつと気をぬく稲刈女
ヘルメット被る案山子や米どころ
どことなく主に似たる案山子かな
脈あると思えるほどの案山子かな
風そよぐ案山子とカラス何語る
来客に返事ためらい秋刀魚焼く
この村を故郷と呼んでそばの花
案山子立つ用心棒の貌でたつ
田の水を逃し今年の夏終わる
稔り田の絵の中にある案山子かな
案山子展人気タレント揃いけり
若き日の背広案山子に着せて見る
赤鼻の研ぎ屋が来たり秋の風
マネキンの青き目もある案山子かな
直立の案山子をみてはのはす腰
秋の日に炎の如し畔の花
夏帽子だけが知ってる初キッス
夢のある案山子は空を見上げてる
住みなれて人の濃くなる赤とんぼ
案山子立て腰の力をあつたけ

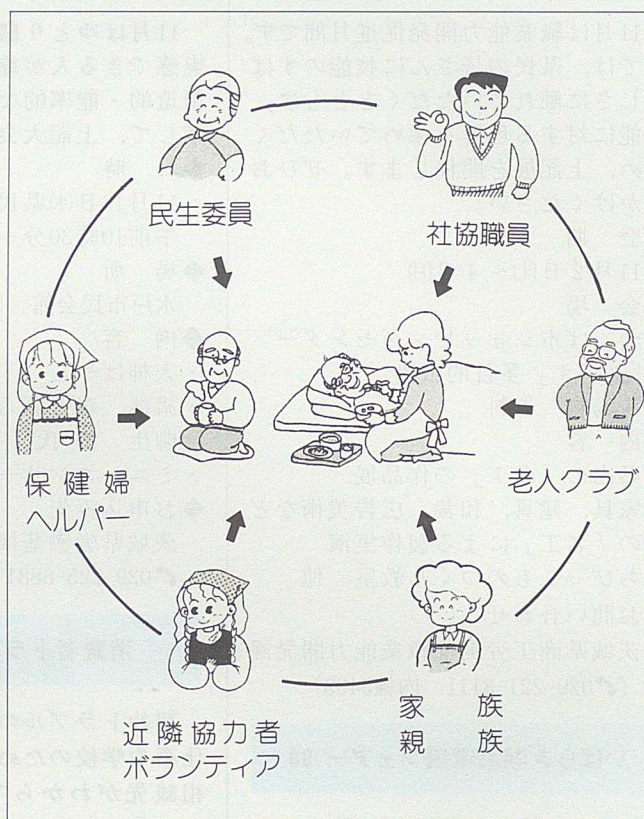
根 高 久 川 寺 藤 寺 野 金 高 東 高 羽 土 本 日 飯 高 石 仲
本 野 保 又 内 原 内 村 井 橋 野 野 生 子 戸 下 島 野 上 居
か 三 博 泰 静 理 す ク サ カ 都 文 利 秀 敬 ち い
ほ 千 光 浩 夫 枝 ゑ ニ エ 代 江 子 子 子 子 子 子 子
る 春 光 夫 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

高齢者地域ケアシステム推進事業のご案内

—— 高齢者が、安心して暮らせる「北浦」をめざして ——

◆事業目的
お年寄りが安心して明るく健やかに暮らせるように、助け合い、思いやりのある住みよい地域づくりを目的としています。

◆ケアとは
日常生活の中で、援助を必要とする一人暮らしのお年寄りや、寝たきりのお年寄りを抱える家族などを対象に、福祉関係者、近隣協力者の方々とチームを組織し、福祉、医療等総合的な支援体制で問題解決のため行われる福祉サービスのことであります。

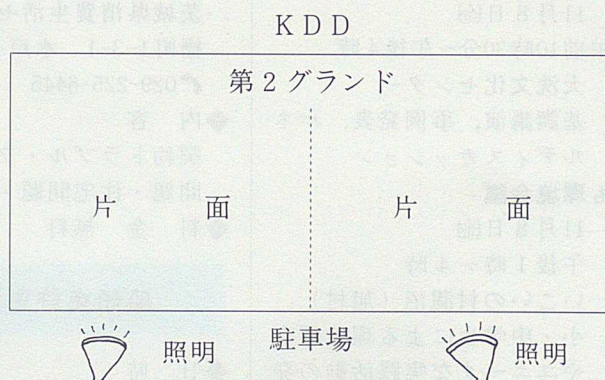
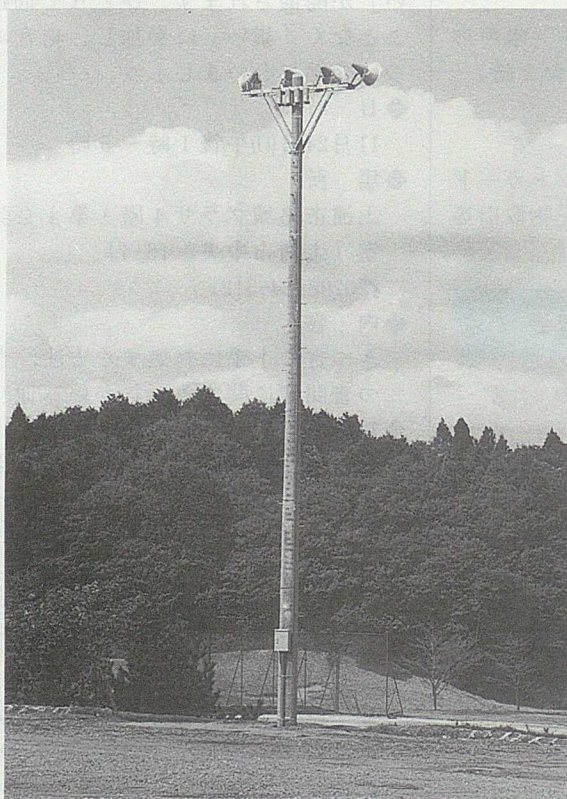


◆キーパーソンとは
キーパーソンは各地区の担当民生委員で、ケアチームのまとめ役としてチームをリードしていただきます。

◆ケアチームとは
一人の対象者に、民生委員、ホームヘルパー、保健婦、老人クラブ、近隣協力者、ボランティアの方々でケアチームを組織し、必要に応じて訪問を行います。対象者の生活状況や健康状態などを把握して、その家族に適した解決方法を見つける総合的サービスを提供します。

お問い合わせは 北浦村社会福祉協議会
☎5-2052

北浦村第2グラウンドに照明設備ができました



このほど北浦村第2グラウンドに照明設備が整い、夜間の各種スポーツを楽しむことができますようになりました。どうぞご利用ください。

利用料

片面1時間あたり 500円
(グラウンド使用料は、従来どおりです)

霞ヶ浦聖苑からのお知らせ

- ◆火葬の申込みと使用手続き
①霞ヶ浦聖苑へ、直接電話で予約の申込みをしてください。
(電話番号) 0299-55-2710
(受付時間) 午前8時30分～午後5時
*施設が休みとなる友引の日にも、電話受付けをしています。
- ◆火葬当日は、役場で発行する「火葬許可証」と印鑑を持参し、霞ヶ浦聖苑使用許可申請の手続きを行ってください。
③使用料金は、当日霞ヶ浦聖苑にお支払いください。
- ◆火葬終了後、受付けにて火葬執行証明を付した「火葬許可証」をお返しします。ので、必ず持ち帰ってください。
- ◆待合室の使用について
①準備、後かたづけは、すべてセルフサービスです。
- ②備えつけの茶器類は、使用後所定の場所に整頓してください。
- ③通常、準備に十五分程度、後かたづけに三十分程度かかります。
- ◆火葬にあたっての注意
①棺の中に入れたドライアイスは、出棺前に必ず取り除いてください。
- ②棺の中には、次のようなものを入れないでください。
ガラス、瀬戸物、金物類、本、ビニール、プラスチック、発砲スチロール、石製品、厚めのふとんなど
- ③死亡者が、心臓病などで体内にペースメーカー等を使用している場合は申し

- ◆売店について
①施設の衛生管理のため、飲食物の持ち込みは禁止となっています。酒、ビール、ジュース、袋詰めお茶、袋詰め菓子、おつまみ等は苑内の売店で販売していますので、ご利用ください。
- ②弁当、おにぎり、サンドイッチ、オードル、刺身も準備できますが、予約が必要です。予約は、霞ヶ浦聖苑売店(0299-55-3132)まで。
- ◆その他
①宮型霊きゅう車は禁止です。
- ②心づけ(チップ)等は、固くお断わりします。
- ◆売店について
出てください。ペースメーカー内のリチウム電池が爆発する危険があります。

霞ヶ浦聖苑使用料金

区分	種類	単位	使用料	
			圏域内住民	圏域外住民
火葬室	13歳以上	1体	8,000円	50,000円
	13歳未満	1体	4,000円	30,000円
	死産児	1体	2,000円	30,000円
	身体の一部		2,000円	30,000円
	改葬	1改葬	2,000円	20,000円
待合室	火葬	1室	5,000円	10,000円
	その他	1室	10,000円	
霊安室		1回 24時間以内	5,000円	20,000円

平成7年度霞ヶ浦聖苑業務状況 (7.8.1～7.8.31)

区分	火葬執行件数	改葬執行件数	計
圏域内	996件	61件	1,057件
圏域外	131件	3件	134件
計	1,127件	64件	1,191件

北浦村の利用状況 (7.8.1～7.8.31)

死亡者数	火葬許可件数	霞ヶ浦聖苑件数	火葬率
109人	83人	82人	76.1%

NTTからのお知らせ

北浦村・銚田町・旭村・大洋村の

市内局番が2ケタに変わります

(平成9年1月1日午前2時から)

現在の電話番号	市外局番	市内局番	お客さま番号
0291-△-□□□□	0291-	△-	□□□□
新しい電話番号	市外局番	新市内局番	お客さま番号
0291-3△-□□□□	0291-	3△-	□□□□
		3がくつく	
北浦村は	市外局番	新市内局番	お客さま番号
0291-35-□□□□	0291-	35-	□□□□

いばらきものづくりフェア 名 工 展

11月は職業能力開発促進月間です。県では、県民の皆さんに技能のすばらしさに触れていただくとともに、技能に対する理解を深めていただくため、上記展を開催します。ぜひお出かけください。

- ◆会 期
11月2日(土)～4日(月)
- ◆会 場
つくば市ショッピングセンター
「クレオ」多目的広場
- ◆入場料 無料
- ◆内 容
・県内の「名工」の作品展
・家具、建具、和裁、広告美術などの「名工」による製作実演
・ちびっこものづくり教室 他
- ◆お問い合わせ
茨城県商工労働部職業能力開発課
(☎029-221-8111 内線3433)

いばらき湖沼環境フェアー'96

昨年、本県で世界湖沼会議が開催され、湖沼の水質浄化への機運も高まりました。この会議の「人と湖沼の調和」の理念を承継するために、上記フェアを開催します。

- ◆いばらき湖沼会議
・日時 11月8日(金)
午前10時30分～午後4時
・場所 大洗文化センター
・内容 基調講演、事例発表、パネルディスカッション
- ◆こども環境会議
・日時 11月8日(金)
午後1時～4時
・場所 いこいの村湖沼(旭村)
・内容 小・中学生による環境調査やユニークな実践活動の発表、環境討論会
- ◆湖沼環境フェスティバル
・日時 11月9日(土)
午前9時～午後3時
・場所 湖沼自然公園(茨城町)
・内容 湖沼自然観察会、歩く会、湖沼の自然の展示、水のご自慢、特産物の展示販売
- ◆お問い合わせ
茨城県生活環境部霞ヶ浦対策課
(☎029-224-6905)

ゆとり休暇推進フェアー いばらき大会

11月はゆとり創造月間。豊かさを実感できる人が尊重される社会と、創造的・能率的な働き方の実現をめざして、上記大会が開催されます。

- ◆日 時
11月13日(水)県民の日
午前10時30分～午後4時
- ◆場 所
水戸市民会館(水戸市中央1-4-1)
- ◆内 容
・天神ばやし・水郷太鼓
・講演「森と暮らす、森に学ぶ」
柳生 博氏(タレント)
・ミニ・コンサート 他
- ◆お申込み先
茨城県労働基準協会連合会
(☎029-225-8881)

消費者トラブル110番

契約トラブルの被害を受けても、仕事や学校のため相談できない方、相談先がわからず泣き寝入りしている方のために、一日消費生活法律相談窓口を開設します。

- ◆日 時
11月10日(日)
午前10時～午後3時(受付時間)
- ◆場 所
茨城県消費生活センター(水戸市
棚町1-3-1 水戸合同庁舎2階)
(☎029-225-6445)
- ◆内 容
契約トラブル・クレジットカード
問題・住宅問題・商品先物取引等
- ◆料 金 無料

船舶免許更新講習会

- ◆日 時
11月14日(木)
午前の部9時30分・午後の部1時
- ◆場 所
潮来中央公民館 視聴覚室
- ◆必要書類
免状コピー・写真2枚(3×3cm)・
認印・更新講習料金9,500円
- ◆希望者は必要書類をそえて10月31
日までにお申込みください。
お問い合わせは、水郷ボートサービス
(株)(潮来町潮来5043) (☎0299-63-1231)

県民生活地域調査にご協力を

県民生活地域調査が、11月1日現在で行われます。

この調査は、県民生活の現状とその地域差を明らかにし、各種行政を推進していくうえでの基礎資料となります。対象となった世帯には、知事が任命した調査員が調査票を持ってうかがいますので、ご協力をお願いします。

なお、調査した事項は統計を作るだけに使うもので、それ以外の目的には一切使用しません。

茨城県最低賃金が 10月1日より改正

茨城県労働基準局では、県下の全産業、全労働者に適用される最低賃金を10月1日より改正しました。

1日 4,843円(現行4,739円)
1時間 606円(現行593円)

くわしいことは、茨城県労働基準局賃金課(☎029-224-6215)または最寄りの労働基準監督署まで。

吃音(どもり)者の集い

吃(きつ)音者同士が気楽に集い吃音について話し合う「吃音者の集い」が開催されます。ひとりで悩むことなく「集い」に参加し、吃音について話し合いましょう。

- ◆日 時
11月24日(日)午後1時～5時
- ◆場 所
土浦市亀城プラザ4階・第4会議室(土浦市中央2-16-4)
(☎0298-24-3121)
- ◆内 容
きつ音に上手に対処する方法、きつ音問題に関する話し合い 他
- ◆対象者
吃音者および吃音問題に関心がある方
- ◆料 金 無料
- ◆主 催
言友会(成人吃音者のセルフ・ヘルプグループ〈自助努力の会〉)
- ◆お問い合わせ
井上康文 ☎300-11 稲敷郡阿見町荒川本郷1330-1 木村ハイツ203
(☎0298-43-2914)